



ぺんぎん通信



QMA10290
ISO9001 認証取得

2019年7月229号

<https://www.akutagawa.co.jp>

おかげさまで20周年。ありがとうございます!

拝啓 初夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社は皆様のご厚情をもちまして本年6月14日をもって、創立20周年を迎えることになりました。「人間の生きがいを追究し、豊かな地域コミュニティを創造する」という理念のもと、介護事業、介護関連事業、医療・福祉専門人材紹介・派遣事業、子育て事業など、静岡県内で24施設106事業所を運営させて頂いております。これもひとえに皆様方のご支援とご愛顧の賜物と、深く感謝申し上げます。

今後も、お客様がいつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう社業に精励致しますので、一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。 敬 具

<会社沿革>

- 1999年6月/静岡市馬淵に株式会社スタッフ・アクタガワを創立
介護事業をスタート
- 2004年1月/人材紹介・派遣事業を医療・福祉事業に特化
介護関連事業の福祉用具販売・レンタル事業及び住宅改修事業を開始
- 2006年4月/静岡市駿河区八幡山地域包括支援センター受託
小規模多機能型居宅介護事業をスタート
- 2013年11月/社名を株式会社アクタガワに変更し、介護事業を3つのブランド体系に整理
有料老人ホーム「プレミアムハートライフ」
サービス付き高齢者住宅「ハートライフ」
複合介護サービス「ハートフルホーム」
- 2017年9月/子育て事業「ぺんぎん保育園」を静岡市に開設
- 2018年3月/「脳梗塞リハビリ BOT 静岡」「訪問看護ステーション」開設
- 2018年5月/株式会社アクタガワ本社を、静岡市葵区常磐町に移転
株式会社アクタガワホールディングス設立
- 2019年3月/静岡市駿河区馬淵に複合介護施設「ハートフルホーム静岡中央」開設
- 2019年5月/人材紹介・派遣事業を株式会社アクタガワ HRM として設立



介護事業



介護関連事業



子育て事業



人材紹介・派遣事業

感性にささやく五感の生活

端午の節句

「端午の節句」は5月5日にあたり、「菖蒲〔しょうぶ〕の節句」とも言われます。男の子の祭りへと変わったのは江戸時代頃からといわれており、「菖蒲」は「尚武〔しょうぶ〕（武事を尊ぶ）」「勝負」に通じることから勇ましさの象徴となりました。兜を飾るようになったのは武家社会の慣わしからです。

薬草として使われる菖蒲は、病気や厄災を祓うといわれ、軒先に飾ったり、菖蒲湯に入ること無病息災を願います。

〈PHL 小鹿公園前〉



葵祭(あおいまつり)

京都三大祭の一つとして知られる葵祭は、賀茂御祖（かもみおや）神社と賀茂別雷（かもわけいかずち）神社の例祭。毎年5月15日に行われ、フタバアオイをつけた平安後期の装束での大行列が有名です。

葵祭は賀茂祭とも呼ばれ、古くは京都の先住民である加茂氏の祭りで五穀豊穰を祈願するものでしたが、平安遷都より後、国家的な祭へと変化していきました。

〈PHL 千代田〉



新茶

日本一の茶どころ静岡県。県内には多くの有名産地があり、4月後半から5月前半にかけて、各地で新茶（一番茶）の摘み取りが行われます。

お茶の樹は、冬の間に栄養を蓄え、春の芽生えとともにみずみずしい新芽を出します。その新芽で作ったお茶が新茶となります。

昔から、八十八夜（5月2日頃）に摘まれた新茶を飲むと、その年は無病息災で元気に過ごせると言い伝えられています。

〈ハートライフ長泉〉



前回は認知症の予防するために大事な①運動をする、②栄養バランスの良い食事を摂ることについて取り上げました。今回は前回に続き、③社会的な交流を保つ、④脳を刺激する活動を行うことについて取り上げたいと思います。認知症予防には若い頃からの習慣が大切です。まだまだ大丈夫と思っている方も、ちょっと心配になっている方も、認知症予防のために是非実践してみてください。

③社会的な交流を保つ：「社会とのつながり」例えば、親しい人とのやり取りや交流、地域への参加や就労などが多様であるほど、認知症の発症リスクが低下するという研究結果があります。社会生活の場で人と交流したり、集団に参加していくことで、脳を刺激しましょう。最近では、「認知症（オレンジ）カフェ」という認知症予防のための講座や教室などが行われていますので、市のホームページなどで場所や日時など調べて気軽に参加してみたいかがでしょうか。認知症の方だけでなく、そのご家族様なども参加できます。ちなみに当社でも静岡市で「ぺんぎんクラブ登呂1丁目」「ぺんぎんクラブ登呂2丁目」「ぺんぎんクラブ押切」の3カ所で認知症カフェを開催しております。ご興味のある方は是非、足を運んでみてください。



④脳を刺激する活動を行うこと：好奇心を持つことや、囲碁や将棋など頭を使うゲーム、クロスワードパズル、芸術品や工芸品の制作、料理など、脳を刺激する活動に取り組むことが認知症予防につながると言われています。

北欧視察研修レポート(最終回)

第6回 「スウェーデンの歴史的建造物とブンネメソッド」

北欧視察研修 3 日目。バルト海に面した高台に 16 世紀に建てられた歴史的建造物である Danvikshem という高齢者グループホームとナーシングホームの施設を視察しました。入居総数は 205 名で、ナーシングホームとグループホームの他にショートステイも併設しています。施設内には図書館や売店、美容室、歯医者、教会、博物館など、とても高齢者施設とは思えない設備がありました。運営主体が NPO 法人（特定非営利活動法人）であるところもおもしろいですね。

そして、この施設内にある教会でブンネメソッド(音楽療法)を体験してきました。ブンネメソッドとは、音楽をツールとして、人間の身体的・精神的・社会的な能力の活性を支援するものです。ブンネ楽器は、音楽経験の有無や心身の状態にかかわらず、子どもから高齢者まで楽しむことができます。実際に施設の入居者と一緒に演奏しましたが、音楽を通じたコミュニケーションの体感はとても刺激的でした。

(本社スーパーバイザーグループ/長谷部)



16 世紀に建てられた Danvikshem(施設)



施設内の談話室



ブンネ・メソッド

地域交流活動

ハートフルホーム八幡ふれあい祭り

地域交流活動として、6/2（日）「八幡ふれあい祭り」を開催しました。吹奏楽の演奏や蕎麦打ちなどに大人も子供も笑顔が溢れました。ご家族様、地域の皆様、ご協力ありがとうございます！



ぺんぎん食堂



令和元年6月

釜揚げしらす丼
桜エビかき揚げ
竹の子煮物
漬物・すまし汁・ゼリー

